

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	感染対策は必要であるが、それでも、外出する機会を作る工夫が必要である。	個別の対応でもいいので、日光浴や散歩、ドライブなどを積極的に取り入れる。	感染症の状況や体調、気候、職員配置状況等を踏まえ、両ユニットで協力し、外出する機会を作る。	3 ヶ月
2	40	ADLの低下、認知症の進行により、食事摂取量の低下がみられる。	現状に合わせ、食事形態、介助方法、補助食等、工夫をして、安定した食事摂取量を確保する。	食事時間の覚醒状態が良くなるように、生活リズムを把握し、食べる事ができるよう、声掛け、介助にて、おいしく食べて頂ける様、配慮をする。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。